

各 位

株式会社リアルビジョン
代表取締役社長 杉山尚志
(コード番号 6786 東証マザーズ)

医用画像表示ソリューションの最新製品FVT-airを開発、販売を開始

当社は、医用画像表示ソリューション製品である FVT シリーズの最新製品として FVT-air (以下、本製品)を開発し販売を開始いたしました。

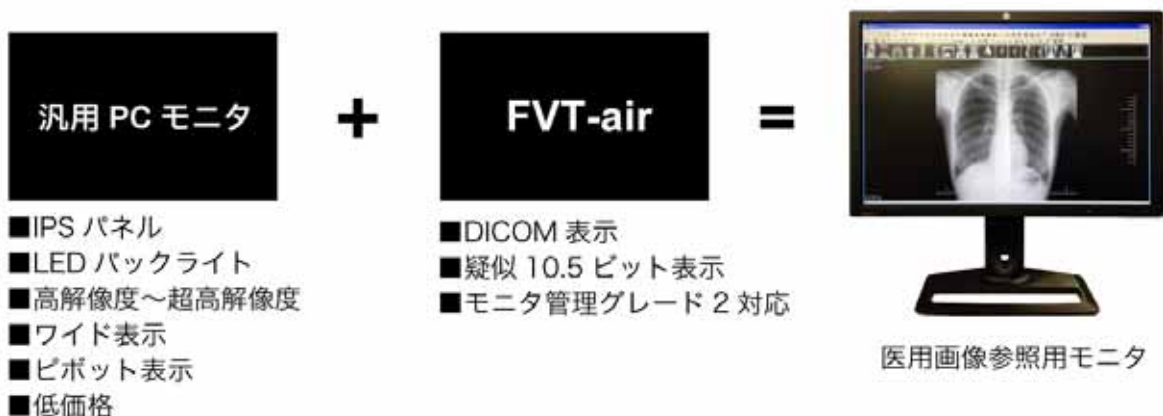
FVT シリーズは、汎用 PC モニタを活用したデジタル医用画像参照を実現するソリューションとして広範な医療施設で使用されています。特に、医用画像参照用モニタを低価格で導入できることでフィルムレス化に貢献してまいりました。

既存の FVT シリーズは、外付け専用ハードウェアによる画像処理を利用する製品でした。FVT の筐体を PC とモニタの間に設置し、DVI インタフェースにより接続することで、汎用 PC モニタにおいて DICOM 規格に基づく医用画像表示とモニタ品質管理を実現してきました。

FVT-air では、これまで外付け専用ハードウェアで行っていたのと同様の処理をソフトウェア化することにより、従来より市場ニーズに応えた価格での提供を目指します。

さらに機能の強化を図り、解像度や表示インターフェイスの制限が無くなったことにより、より多様なモニタへの対応が可能となりました。また、シンプルな GUI を導入したことにより、従来よりも使い易くなっています。

一方で、汎用 PC モニタにおいても、IPS パネルや LED バックライトの使用が一般化したことによる高性能化が著しく、また低価格化も進んでいます。FVT-air との組み合わせにより、医用画像参照モニタをいっそう優れたコストパフォーマンスで提供します。



本製品の特徴を以下に示します。

- 低価格&高性能の汎用 PC モニタが医用画像参照用モニタに変身
- DICOM 表示 (Gamma2.2 と切替えながら使用可能)
- 多階調表示 (擬似 10.5 ビット)
- JESRA X0093A 管理グレード 2 対応
- シンプルな GUI により容易に操作可能
- 解像度の制限なし (3M、4M モニタなどにも対応可能)
- 各社グラフィックボードに対応 (ATI、Nvidia、intel onboard)
- 表示インタフェースに依存せず使用可能 (DVI、DisplayPort、HDMI)
- キャリブレーション&モニタ管理ソフト付属
- 継続してモニタ管理サービスを提供可能
- 最強のコストパフォーマンスで医用画像参照を実現

以下に FVT-air を使用した医用画像の表示イメージを示します。



FVT-air での医用画像表示イメージ (ランドスケープ&ポートレート表示)

〔注1〕FVT(ファインビューテクノロジー)

当社が独自開発した、デジタル医用画像を汎用モニタ上で実現するための技術。DICOM キャリブレーションや、輝度均一化制御、モニタ管理機能などを、汎用モニタで実現することが出来る。

〔注2〕DICOM

Digital Imaging and COmmunication in Medicine の略で、米国放射線学会 (ACR) と北米電子機器工業会 (NEMA) が開発した、CT や MRI、CR など撮影した医用画像のフォーマットと、それらの画像を扱う医用画像機器間の通信プロトコルを定義した標準規格のことである。

本製品は、2012年9月4日より販売を開始しております。製品の詳細や供給価格等についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問合せ先)

電話) 045-473-7336 営業部 山本 電子メール) nyamamoto@realvision.co.jp

注) 本文中の各企業名、製品名等は、それぞれの所有者の商標あるいは登録商標です。

以 上